

# 「感染制御と予防衛生」投稿規定

## 【投稿条件】

- ・他誌に発表されていない、かつ投稿中でないものとする。
- ・感染制御および感染予防の領域に資する研究論文（原著、総説、短報、症例報告など）を掲載する。
- ・原稿サイズはA4判、横書きで、分量はおよそ下記を目安とする。

原著：要旨、本文、文献および図表（1点につき400字に換算）を合わせて8,000字以内

総説：同上 8,000字以内

その他：同上 5,000字以内

## 【倫理】

- ・人および動物を対象とする研究・報告では、倫理的配慮がなされ、その旨を論文中に記載すること。
- ・症例報告など患者情報の記載がある論文に関しては、患者のプライバシーの侵害とならないよう、患者の特定に繋がる情報の扱いには十分に配慮し、インフォームドコンセントを得た上で投稿すること。

## 【利益相反】

論文の投稿者および共著者に利益相反（Conflict of Interest: COI）がある場合には開示が必要となる。投稿に際して下記執筆要項に則してCOI状態を報告する。なお、投稿者および共著者が開示する義務のあるCOI状態は、投稿内容に関連する企業や団体に関わるもので、投稿時からさかのぼって過去1年以内のものに限定する。

## 【論文査読】

- ・掲載の可否は、投稿論文の内容に応じて編集委員会が定める査読者（原著については査読者複数名、総説については査読者1名）の査読によって決定する。査読の結果によって、掲載条件として原稿の加筆・修正を求め、再査読を行う場合がある。
- ・査読の結果不掲載が決定した場合は、編集部から投稿者にその旨を通知し原稿を返却する。
- ・掲載が決定した場合、原則として原稿は返却しない。

## 【著者校正】

- ・著者校正は原則として1回のみとする。査読者の指示以外は文章の書き換え、追加補充をしない。
- ・校正刷りは、論文表紙に記載されている連絡先に郵便（希望者にはE-mail）にて送られる。指定期日内に返信すること。

## 【投稿料・掲載料・別刷費】

- ・投稿料、掲載料は無料とする。
- ・投稿者（共著者）には掲載誌刊行後に見本誌1部と別刷30部（筆頭著者のみ）を贈呈する。
- ・贈呈分の30部を超えて別刷作成を希望する場合、実費で作成する。なお、別刷単価は頁数と作成部数により異なるため、詳細は編集部に問い合わせされたい。

## 【投稿方法】

- ・下記宛に郵送または担当者宛にメール送信する。

〒113-0034 東京都文京区湯島3-19-11 湯島ファーストビル

株式会社メディカルレビュー社「感染制御と予防衛生」編集部

- ・郵送の際は、原稿は原則として3部用意し、本文・図表のデータはCDやUSBメモリなどの電子媒体を添付する。

## 【問い合わせ先】

株式会社メディカルレビュー社

出版事業部 出版管理グループ（担当：萩原）

〒113-0034 東京都文京区湯島3-19-11 湯島ファーストビル

TEL: 03-3835-3049 / FAX: 03-3835-3075 E-mail: t-hagiwara@m-review.co.jp

## 【その他】

掲載論文の複製・転載・翻訳ならびにデータベースへの取り込み・インターネットによる配信（公衆送信）についての許諾権は株式会社メディカルレビュー社に帰属する。

## 【執筆要項】

- ・原稿は次の順序で構成（改頁）し、ページ番号は下中央に記入する。

①表紙\*

②著者サイン（共著者含む）

③英文要旨（summary）150words程度

④本文（「緒言」「方法」「結果」「考察」の項目を立てて記す。ただし、総説については冒頭に「はじめに」をつけ、項目ごとに適切な小見出しをつけ内容記述し、「おわりに」で締めくくること）

⑤文献（主要なものに限り、原則として30個以内）

⑥図表説明

⑦図・表・写真

\*表紙には、（1）論文の題名、（2）英文タイトル、（3）著者名、共著者名、（4）著者名ならびに共著者名のローマ字綴り、（5）所属、（6）責任者連絡先（氏名、住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス）、（7）別刷希望数、を記入する。

- ・原稿は横書き、文体は論文体、表記・送り仮名等は常用漢字および新仮名使いを用い、論文中の固有名詞はすべて原語を、数字はすべて算用数字を使用し、日本語化した外国語はカタカナで記載する（内容に抵触しない範囲で編集部にて統一する）。

- ・略語は、論文中に初めて使用するときに完全な語とその略語を括弧内に示す〔和文（英文完全語：略語）、もしくは略語（英文完全語）〕。

- ・文字の字体（イタリック体など）および上付き、下付き（<sup>11</sup>C、N<sub>1</sub>など）は明確に示す。

- ・薬品名はできるだけ一般名を用いる。製品名（商標名）をやむを得ず使用する場合は、製品名（商標名）の右肩に商標登録マーク（®）を記載する。

- ・統計処理を行った際は統計的検定方法を明記する。

- ・引用文献は、本文中に引用順に該当箇所の右肩に記し、本文末尾に以下の要領で一括して記載する。

〈雑誌〉著者名、論文題名、雑誌名、発行年；巻数：始頁-終頁。

〈書籍〉著者名、論文題名、編者名、書名、発行地：発行所；発行年、p.始頁-終頁。

原則として著者は3名までを列記し、4名以上の場合は「3名、他.」「3名、et al.」とする。また、欧文誌名略号はIndex Medicusに従って表記する。なお、投稿中・掲載予定の引用文献は、その旨を明記のうえ、（ ）内に投稿雑誌名を記入する。

## ＜例＞

- 1) 宗圓 聰、福永仁夫、杉本利嗣、他. 原発性骨粗髄症の診断基準(2012年度改訂版). Osteoporosis Jpn. 2013; 21: 9-21.
- 2) Buckley RH, Dees SC. Correlation of milk precipitins with IgA deficiency. N Engl J Med. 1969; 281: 465-9.
- 3) 山本吉蔵、井上哲郎、高橋栄明. 椎体計測のための野線設定とpointingの基準. 整形外科. 1995; 46: 5-17.

## 図表の扱いについて

- ・図表は、本文中の掲載順に番号をつけ、本文中に挿入位置を明示する。図表原稿は本文とは別紙にし、添付データも本文と区別する。
- ・図表には必ず標題を付けること（X軸、Y軸の名称や単位の記入漏れに注意）。
- ・図・写真はそのまま製版できる鮮明なものとする。
- ・電子顕微鏡写真には倍率（バー）を入れる。
- ・カラー写真を掲載希望の場合は、その旨投稿時に明記すること（カラー掲載料は実費請求する）。指示のない場合は白黒で掲載する。
- ・他の出版物の図・表などをそのまま、もしくは改変して転載するときは、原則として著作権規定に基づいた転載許諾が必要であるため、事前に出版社および著者から転載許諾を得ること。また該当する図・表の図説・表説には、出典もしくは許諾を得た旨を明記する。